

北中だより

校訓：自主 明朗 協同

南島原市立北有馬中学校
令和6年5月14日発行
文責：校長 上田 敏浩

晴れの舞台となった体育大会

前日までは問題のない天気でしたが、当日に限って無情の雨となりました。しかし、これまでの練習の成果を生徒たちはいかに発揮しました。3年生のリーダーを中心に、どの学年も大変熱のこもったものとなりました。

各団が考え抜いたパフォーマンスの「百花繚乱」の披露。全学年が大きいうねりとなって圧巻の踊りとなった「よさこい」。そして、北有馬中学校の歴史を感じる「大団円」。外はあいにくの雨模様でしたが、体育館の中は輝く中学生たちで晴れ晴れとしていました。

また、10日には、当日の雨天が予想されたことから、急遽各種徒競走や障害物競走を行いました。生徒たちから、お互い力を出し切っていくという意気込みが感じられました。走っている選手への声援もですが、走る前の選手への声援も大きいものがありました。障害物競走では、マット先生とボールを蹴り合いながらゴールする、玉杓子で卓球ボールを運ぶ、仮装して走る等、真剣な中にも和やかな雰囲気にも包まれた時間となりました。

何事にも全力で取り組む生徒たちの素晴らしさを実感した体育大会でした。

大会前の様子です。



大会当日の様子です。熱気にあふれた取組の数々でした。



生徒会長挨拶



赤団パフォーマンス



青団パフォーマンス



白団パフォーマンス



綱引き



長縄とび



よさこい



大団円



生徒会副会長あいさつ



百花繚乱 一人ひとりが主人公となった体育大会